

## 平成19年度実施事業 事業評価シート

<b>事業名:</b>	花川南デイサービスセンター管理運営事業	2-34
・運営の方法(1:直営、2:民間委託、3:補助、4:その他)	複数回答可	2
・事務の分類(1:自治事務、2:法定受託事務)		1

担当部課	保健福祉部高齢者支援課	直通電話	72-6121
担当部長	鎌田 英暢	担当課長	沢田 茂明
		担当者	大浦 正美

1 事業のアウトライン			
(1) 事業概要及び交付金額等の積算根拠	介護保険の要支援・要介護認定を受けた方を対象に、同施設に通い、入浴、排泄、食事等の介護、機能訓練、適切な介護サービスを提供する。		
(2) 事業開始年度	平成12年度	(3) 事業終了年度	未定
(4) 総合計画での事業体系	テーマ等	2 健康であわせに暮らせるまち	
	施策項目(大)	(2) 高齢者福祉の充実	
	施策項目(小)	魅力あるまちづくりの推進	
	施策コード	20203	

2 事業の内容	
(1) 事業の目的 何のために	介護が必要な方に必要なサービスを提供し、高齢者等の在宅生活を支援する。
(2) 目指す成果 何をどんな状態にする(何がどんな状態になる)ように	介護保険法の規定による通所介護及び認知症対応型通所介護の各サービスを適切に提供する。
(3) 事業の方法 どんな手段を講じるのか	指定管理者に委託し施設間運営及びサービス業務を行う。
(4) 19年度に改善した事項、重点的に取り組んだ事項	
(5) 事業の背景・社会状況・他の類似事業など	花川北デイサービス管理運営事業、はまますデイサービス管理運営事業
(6) 事業の立案や実施における協働の視点	

3 事業に投入した行政資源				
区 分	H17	H18	H19	H20 予算
(1) 直接事業費(千円)	1,956	2,078	1,633	1,511
(2) その他の間接経費(千円)	0	0	0	0
(3) 従事正職員の人件費(千円)	863	829	897	897
総事業費((1)~(3)の合計:千円)	2,819	2,907	2,530	2,530
事務に従事した正職員延べ人数	0.10	0.10	0.10	0.10

4 交付団体の予算・決算 (単位:千円・%)									
収	区 分				支	区 分			
	H17	H18	H19	H20 予算		H17	H18	H19	H20 予算
	市補助金等(A)				運営費				
入	計(B)	0	0	0	0				
	(A/B)					計	0	0	0

5 事業活動の結果 (単位:千円・%)					
活 動 指 標 名		H17	H18	H19	H20
花川南デイサービス開設日数(日)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	245	245	244	244
	達成率	-	-	-	-
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

6 事業の成果		(単位:千円・%)			
成果指標名		H17	H18	H19	H20
花川南デイサービス利用者人数(人)	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値	5,929	5,405	5,785	
	達成率	-	-	-	
	目標値				
	実績値				
	達成率				
	目標値				
	実績値				
	達成率				

7 事業の観点別評価		担当課長が評価します。	
(1) 必要性		(4) 有効性	
ア 市民ニーズ	1 大きい 2 普通 3 小さい	2	ア 施策との関連
社会経済情勢の変化に対する市民ニーズはどうか			1 密接な関連がある 2 関連がある 3 関連はほとんどない
イ 市の関与	1 行政にしかできない 2 民間等でもできる 3 民間等でやるべき	2	イ 成果
その事業に市が関与する必要があるかどうか			1 すべて達成している 2 一部達成している 3 達成していない
(2) 効率性			ウ 事業内容
ア コスト削減	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	2	1 極めて妥当 2 一定の妥当性あり 3 妥当性が低い
コスト削減は可能か			目指す成果の実現を図る上で、今の事業内容は適切か
(3) 公平性			(1)~(4)の評価ポイント合計
ア 受益者負担	1 不可能である 2 難しい 3 可能である	1	総合評価の参考にして下さい。
さらなる受益者負担は可能か			7~11 A or B 12~15 B or C 16~21 D or E
			12

8 課長評価		担当課長が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価			
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)	介護が必要な方に必要な介護サービスを提供できた。	
(2) 今後の方向性・課題		介護サービスの充実のため継続する。	
(3) 平成21年度の方向性			
*:担当課長	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持	*	
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		

↓ ここまで担当課長が記載した上で、パブリックコメントを実施し、市民意見を募集します。

9 課長評価に対する市民意見	

10 部長(市長)評価		課長評価に対する市民意見を踏まえて、部長職(もしくは市長)が評価します。	
(1) 平成19年度事業の総合評価			
B	評点の意味 (A:極めて良好、B:良好、C:可も不可もない、D:問題がある、E:大きな問題がある)	通所介護施設として適正なサービス提供が図られており、良好に運営している。	
(2) 今後の方向性・課題		質の高い介護サービスを提供する地域拠点施設を目指す。	
(3) 平成21年度の方向性			
:担当部長(もしくは市長)	事業内容		
	現状維持	一部見直し	大幅見直し
事業規模	拡大方向		
	現状維持		
	縮小方向		
	統合		
	休・廃止		